

平成 24 年度 事業報告書

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

目 次

I 法人の概要

- 1 法人の名称
- 2 法人の所在地
- 3 認可年月日
- 4 沿革及び学園の組織
 - (1) 学園の沿革
 - (2) 学園の組織
 - (3) 役員及び監事・評議員の氏名及び役職名
 - (4) 設置する学校の名称及び所在
 - (5) 設置する学校・園等の入学定員及び学生数の状況
 - (6) 設置する学校・学科等教員数の状況

II 事業の概要

III 財務の概要

学校法人 三浦学園

I 法人の概要

1 法人の名称

学校法人 三浦学園

2 法人の所在地

東京都品川区豊町二丁目 16 番 12 号

3 認可年月日

昭和 26 年 3 月 9 日

4 沿革及び学園の組織

(1) 学園の沿革 (別紙参照)

(2) 学園の組織 (別紙参照)

(3) 役員及び監事・評議員の氏名及び役職名

①役員・監事

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

役職	職名・担当職務	氏名	現職
理事	理事長	三浦 洋義	学園長兼務
理事		栗本 慎一郎	有明教育芸術短期大学学長
理事	(学外)	志賀 平治	学園評議員
理事	(学外)	森戸 由久	創価女子短期大学名誉教授
理事	(学外)	森戸 勝美	(株)第一工房取締役副代表
理事	(学外)	箭本 隆志	(株)インフォービス代表取締役
監事		朝倉 和行	(株)朝倉代表取締役
監事		北村 光治	(株)キタムラ地所代表取締役

②評議員

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

役職	職名・担当職務	氏名	現職
評議員		三浦 洋義	学園長・理事長
評議員		志賀 平治	学園理事
評議員		井上 嘉明	税理士・井上税務会計事務所
評議員		志澤 徹	弁護士・志澤綜合法律事務所
評議員		橋爪 弥生	理事室付・ 日本音楽高等学校同窓会幹事
評議員		石井 永美子	理事室付
評議員		井田 良克	日本音楽高等学校長
評議員		大瀧 吉夫	広報部長

評議員		新井 清	日本音楽学校同窓会副会長
評議員		平井 キミ子	日本音楽高等学校同窓会監査
評議員		中山 珠代	日本音楽高等学校同窓会幹事
評議員		根岸 順一	法人本部事務局長 有明教育芸術短期大学事務局長
評議員		中西 菊乃	有明教育芸術短期大学事務局次長

(4) 設置する学校の名称及び所在地

名称	所在地
有明教育芸術短期大学 子ども教育学科 芸術教養学科	〒135-0063 東京都江東区有明二丁目 9 番 2 号
日本音楽高等学校 普通科 (幼児教育コース) 音楽科 (音楽コース) (バレエコース) (舞台芸術コース)	〒142-0042 東京都品川区豊町二丁目 16 番 12 号
日本音楽学校幼稚園	〒142-0042 東京都品川区豊町二丁目 16 番 12 号
日本音楽学校保育園	〒142-0042 東京都品川区豊町二丁目 16 番 12 号

(5) 設置する学校・園等の入学定員及び学生数の状況

〈平成 25 年 5 月 1 日現在〉

	入学 定員	収容 定員	学生生徒 現 員 数	平成 25 年度
				入学者数
有明教育芸術短期大学	名	名	名	名
子ども教育学科	100	300	212	108
芸術教養学科	90	180	60	27
日本音楽高等学校	100	300	220	91
普通科 (幼児教育コース)	30	90	45	15
音楽科 (音楽コース)			48	20
(バレエコース)	70	210	81	37
(舞台芸術コース)			46	19
日本音楽学校幼稚園	35	150	96	34
日本音楽学校保育園	9	26	29	9

(6) 設置する学校・学科等教員数の状況

①短大教員

(平成 25 年 5 月 1 日現在)

学科等							
有明教育芸術短期大学							
子ども教育学科	4	4	2	1	0	11	45
芸術教養学科	6	2	2	0	0	10	
合計	10	6	4	1	0	21	総計 66

*学長・副学長は教授に算入

②専門学校・高校・幼稚園・保育園教員

(平成 25 年 5 月 1 日現在)

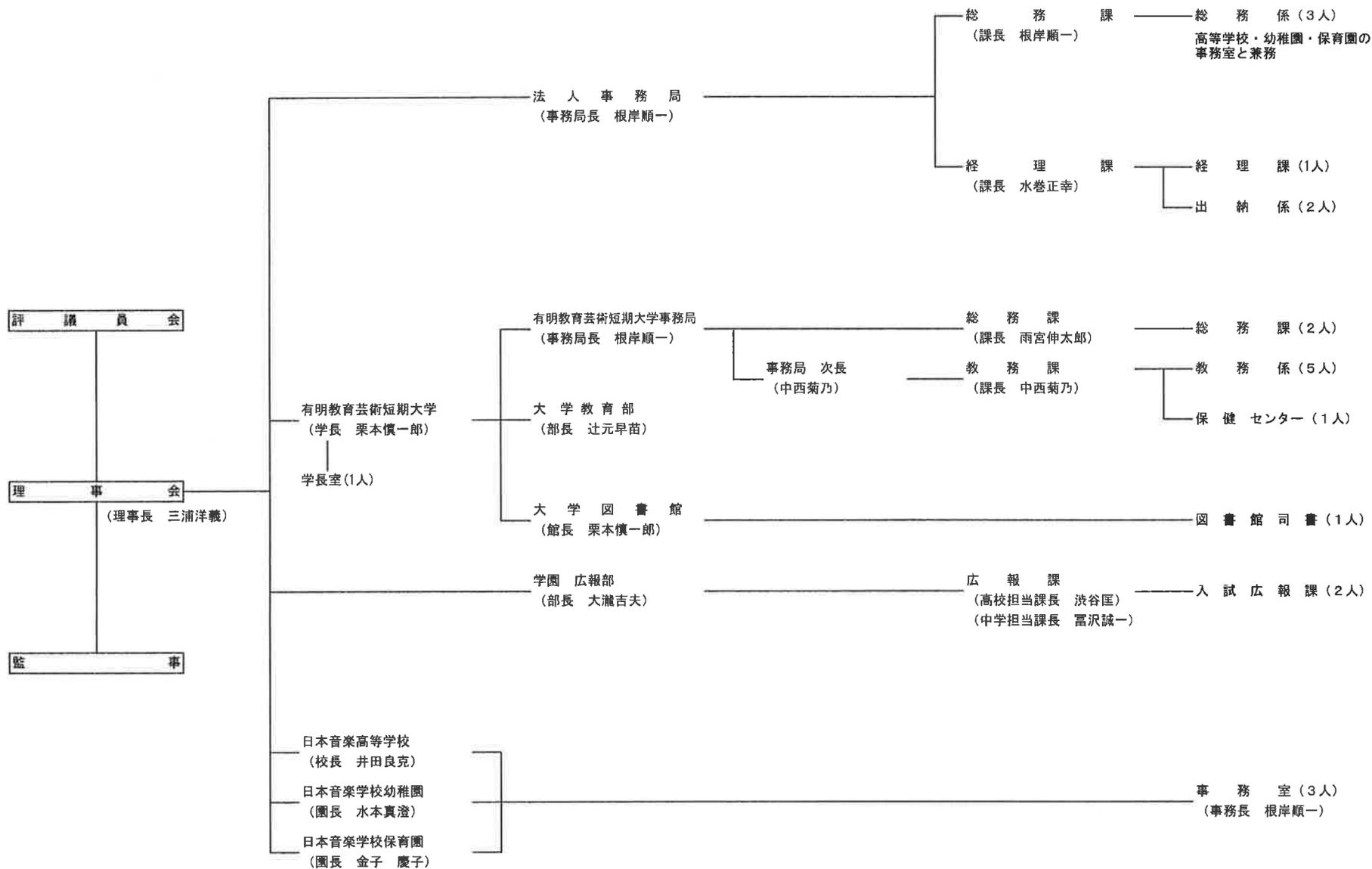
設置校名	専任教諭	兼務者
日本音楽高等学校	16	44
日本音楽学校幼稚園	6	0
日本音楽学校保育園	11	0

I - 4 - (1) 学園の沿革

法人の 沿革	明治36年	山田源一郎により我が国初の私立音楽学校「音楽遊戯協会」として神田淡路町に創立
	明治39年	女子音楽学校(女子)・日本音楽協会(男子)に名称変更
	大正12年	校舎を中野打越に移転
	昭和2年	日本音楽学校に名称変更。創立者・初代校長 山田源一郎死去
	昭和4年	貴族院議員大津淳一郎 第二代校長に就任
	昭和7年	山田政三 第三代校長に就任
	昭和18年	三浦泰 第四代校長に就任
	昭和22年	校舎を現在地、品川区豊町に移転
	昭和24年	附属幼稚園および入新井幼稚園を設置
	昭和25年	附属小学校、中学校、高等学校を設置
	昭和28年	我が国初の教員養成機関(中学校音楽教諭養成科)を設置し、文部大臣の指定認可を受ける
	昭和29年	文部大臣指定の幼稚園教諭養成科を設置
	昭和36年	入新井幼稚園を廃止
	昭和47年	厚生大臣指定の保母養成科を設置
	昭和53年	日本音楽学校 専修学校認可
	昭和63年	創立85周年事業の一環として2号館校舎(教室、中ホール)竣工
	平成4年	創立90周年事業の一環として三浦記念館(大ホール、幼稚園舎、視聴覚教室、特別教室)竣工
	平成5年	三浦泰校長死去 三浦洋義理事長、学園長に就任。藤原高恵第五代校長に就任
	平成7年	附属小学校、附属中学校 廃止
	平成9年	レクリエーション・インストラクター資格者と児童厚生指導員の養成課程設置
	平成11年	学園に厚生大臣指定東京聖星社会福祉専門学校(介護福祉学科)設置
	平成13年	小林志郎 第六代校長に就任 日本音楽学校保育園設置(無認可)
	平成14年	日本音楽学校保育園設置(認可)
	平成15年	創立100周年を迎える
	平成20年	有明教育芸術短期大学 認可(10月31日)
	平成21年	有明教育芸術短期大学 開学 小林志郎 初代学長に就任
平成22年	日本音楽学校 廃止	
平成23年	日本音楽高等学校 音楽科「舞台芸術コース」設置 東京聖星社会福祉専門学校 廃止 栗本慎一郎 第二代学長に就任	

I - 4 - (2) 学園の組織

(平成25年4月1日現在)



Ⅱ 事業の概要

平成 24 年度 有明教育芸術短期大学 事業報告

1 主な事業概要

(1) 学生募集計画と目標

①募集活動における、教員・広報課の協力体制の確立

平成 23 年度の役割分担制では弊害のあった部分を改善した。

- ・オープンキャンパス：個別相談や模擬授業など、教員と在学生による対応が主となるが、事務手続や奨学金などは広報課が対応した。
- ・高校訪問：広報課が中心となり約 700 校を訪問。在学生の出身校(72 校)は教員が訪問し、本学での学生生活をアピールした。

②オープンキャンパス日程の見直し

実施回数は年間 14 回で変更なし。来場数の少ない日程や、競合他校とのバッティングを避けるため日程を調整(5 月第 3 週→第 2 週、6 月第 3 週→第 2 週、9 月第 2 週→第 3 週)。有明祭 2 日目(10/28)にミニ・オープンキャンパスを開催した。

③日本音楽高校入試の特典を増強

例年の受験料・入学金の免除に加え、校長との面接に合格すれば短大での試験を免除した。

④提携校の実施

学園と関わりの深い第七支部高校と、開学からの 4 年間で複数名の入学実績のある高校、計 57 校からの受験生を対象に奨学金を給付した。

⑤ホームページのリニューアルを含む、各種媒体の活用を強化した。

(2) 日本音楽高校との連携

「有明デー」を 2012 年 7 月 17 日(火)に開催し、日本音楽高校にて体験授業を行った。また、元助手で現在事務の阿久澤氏による舞踊の授業が 3 月に行われた。

(3) 施設貸出について

音楽教室発表会等 8 件、ドラマ撮影等 3 件の施設貸出を行った。

(4) FDの取り組み

FD 委員会の活動として、以下を行い、今後とも継続・実践していくこととした。

- ①宿題アンケート実施、検証
- ②授業評価の実施、検証
- ③授業見学(委員による)の実施、検証

(5) 競争的資金の獲得について

本学教員による競争的資金の獲得は計4件であり、今後の研究推進のためにもさらなる獲得を目指したい。

内訳

【本学分】

①科学研究費補助金

基盤研究 C 「江戸～大正期の常磐津節演奏家研究」

研究代表者 前原恵美 (芸術教養学科准教授)

②科学研究助成基金助成金

・若手研究 B 「日中の幼稚園の成立と展開に関する比較史研究」

研究代表者 日暮トモ子 (子ども教育学科准教授)

・若手研究 B 「保育者養成における劇表現指導法」

研究代表者 山本 直樹 (子ども教育学科准教授)

【共同研究分】

基盤研究 B 「外国籍児童生徒の就学義務に関する法的基盤と制度的支援の国際調査」

研究代表者 所澤 潤 (群馬大学教授)

研究分担者 日暮トモ子 (子ども教育学科准教授)

(6) 就職支援活動

就職委員会を中心として、以下を行い、学生の就職を支援した。

①就職ガイダンス・セミナーの実施

・必修：子ども教育学科／計7回、 芸術教養学科／計5回、
両学科合同／計1回

・希望者対象：子ども教育学科 計1回、 芸術教養学科 計3回

②芸術教養学科インターンシップ (夏季・春季)

(派遣先：パシフィックアートセンター、日本伝統芸能振興会)

③芸術教養学科2年生ゼミ訪問 6月1日～6月20日

④就職ガイドブック発行 (子2年・芸1年対象)

⑤就職試験対策講座 (保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・一般教養試験対策)

5月6日～6月27日および11月29日～12月13日

⑥芸術教養学科 希望者対象 学内合同会社説明会 (J-com 株式会社 職業紹介事業)

11月15日・1月25日

⑦キャリア・センターでの個人面談等の就職支援

(7) 地域への貢献

文部科学省及び社会からの短期大学の地域への貢献が求められる中、子ども教育実践総合センターにおいて、以下の活動を行った。

①子育て支援事業

- ・親子ひろばFRAN (0歳～1.3歳対象)、定員なし
- ・親子サロン乳児クラス (1.4歳～2.11歳対象)、定員15組
- ・親子サロン幼児クラス (2.6歳～4.11歳対象)、定員15組

内訳

	親子ひろばFRAN		親子サロン乳児クラス		親子サロン幼児クラス	
	開催日	参加組数	開催日	参加組数	開催日	参加組数
4月			19日(木)	7組	26日(木)	1組
5月	17日(木)	4組	10日(木)	9組	24日(木)	4組
6月	21日(木)	3組	14日(木)	9組	28日(木)	8組
7月	19日(木)	0組	12日(木)	2組	26日(木)	11組
8月	9日(木)	0組	7日(火)	7組	8日(水)	5組
9月	20日(木)	4組	13日(木)	7組	27日(木)	3組
10月	18日(木)	8組	11日(木)	5組	25日(木)	7組
11月	15日(木)	10組	8日(木)	13組	22日(木)	7組
12月	6日(木)	3組	13日(木)	6組	20日(木)	8組
1月	24日(木)	6組	17日(木)	7組	31日(木)	6組
2月	21日(木)	11組	14日(木)	11組	28日(木)	5組
3月	21日(木)	4組	14日(木)	8組	28日(木)	4組
計	11回開催	53組	12回開催	91組	12回開催	69組

②子育て講座

講座を2回開催した。

- ・第1回 親子でリトミック-音を感じてココロとカラダを心地よく-

参加者・21組

日時 2012年7月6日(金) 10:30~11:30

講師 肱黒美代子氏 (音楽教室「ぴあのとあそぼう」主宰)

- ・第2回 食べない! 食べすぎ? 離乳食って? どうしたらいい? 子どもの食習慣

参加者・8組

日時 2012年12月3日(月) 11:00~12:00

講師 渡邊玲子氏 (「赤ちゃんとの暮らし研究会」主宰 開業保健師)

(8) 新入生の支援

新入生に対し、オリエンテーションや学習と表現の技法で日頃から教職員による支援をいつている。また、合宿を実施することにより、学生の中で団結が生まれている。

合宿研修の実施場所等は以下である。

場所：静岡県伊東市 Anda 別邸 宿泊

日時：2013年4月27日から28日（1泊2日）

(9) 図書館の活動について

学生の教育活動及び教員の研究活動の支援を行っている。

①入館状況

開館日数…206日

入館者数…年間11,860人（前年度比-2720人、1日平均57.6人）

②資料提供サービス(H24.4/～H25.2/28)

・蔵書：図書17,346冊（前年度比+142冊）、視聴覚資料38点、
逐次刊行物（雑誌・新聞）44タイトル

・貸出図書冊数：年間918冊（前年度比-122冊、1日平均4.5冊）

※親子サロン開催のための毎月8冊程度の絵本等の貸出を含む。

③情報教育推進支援

・図書館ガイダンス：新入生オリエンテーション（館内利用）

・授業時間を利用した資料検索法についてのガイダンス（卒業研究支援）

④紀要第4号の編纂

紀要投稿の案内、受付、査読者の選定、査読に関する手続きおよび編集・刊行、
発送業務。計300部の内、約100部は外部機関へ送付、残り約200部を学内配布・
予備・保存用とする。

2 教育研究上の概要

・教育研究上の目的等

(1) 子ども教育学科

子ども教育学科の教育目的は、幼稚園教諭及び保育士、小学校教諭等を養成し、幼児教育並びに児童教育を担当する有意な人材を世に送り出すことである。

学科設置に当たっての理念として、少子高齢社会の時代背景の中で、家族関係や世代関係が困難になり、子育てのあり方が問い直され、社会的支援が求められていることに鑑み、子どもの教育・保育に携わる有意な人材の量的補充と、質的向上の社会的要請に応えるべく教員・保育士養成に努めている。24年度においては、卒業生の98%が幼児教育、小学校教育、保育行政に携わることとなり、開設4年目にして成果が上がりつつある。平成25年度には、108名の新入生を迎えるまでになった。

(2) 芸術教養学科

芸術教養学科は、音楽、舞踊、演劇の専門の技能と理論を教授研究し、豊かな感性と実践的能力を備え、幅広い分野で活躍する人材を送り出すことを目的としている。

本学科教員はそれぞれが現役で活躍する芸術の表現者・研究者であり、それを十分に活かした授業を行っている。授業の集大成として、卒業公演が昨年度も行われた。特筆すべきは、日本音楽の生の演奏で日本舞踊の公演が実現されたことである。このようなコラボレーションは芸術的な視野を広げる意味において重要である。この公演は、少人数ゆえに教員からの指導がきめ細かに行われ、その指導状況は教員間で共有されており、これに副って学生がコースを跨いだ演目に参加できることから、行うことができたものである。この卒業公演において、二年間の集大成として観客より拍手を得たことは、学生の今後への大きな糧になっている。また、1年生には、卒業公演の2年生をサポートするスタッフ活動を通して、多様な現場での知識と技能を得、かつ自身の卒業公演に対する理解と自覚が芽生える。このことも二年間という短い学生生活の中で大きな教育的意味を持つと考える。

I 目指す学校経営

II 平成24年度の取組み

1 生徒募集への積極的な取組み 平成25年度入学者数等

入学者数(91名)の内訳		応募者数 114名		受験者数 114名		合格者数 113名	
幼児教育	A 11	B 0	一般 4	合計 15			
音楽	A 9	B 0	一般 11	合計 20			
バレエ	A 30	B 2	一般 5	合計 37			
舞台芸術	A 13	B 0	一般 6	合計 19			
合計	A 63	B 2	一般 26	合計 91			

- ・目標の100名に届かなかった。新しい生徒層の獲得が必要と判断する。
 - ・中学校訪問を中心としながらも、バレエ教室、塾訪問や、地域での本校生徒を活動させるなどの多様な活動も取り入れ、本校の教育内容の特色を広く中学生とその保護者及び中学校の教員などに伝えることが必要と考える。
 - ・学校説明会と合わせてバレエコースの発表会など各コースの発表会を行い教育活動の内容と生徒の様子を伝えたことは募集に効果があったことがデータの集計結果からわかった。従って来年度も学校説明会と合わせて各コースの発表会を実施することが効果的であると考え。
 - ・幼児教育コースの入学者が少なかった。応募者数も多くなかった。幼児教育コースに関しての情報をもっと広く伝える必要がある。その情報の中に、クラブ活動を実施していることも含めるために、実施可能なクラブ活動を日常的に継続的、定期的に行う。
 - ・併願者を単願者にするための方策を検討する。一つは卒業後の多様な進路を実現するための教育課程やキャリア教育の一貫としての進路指導の工夫と進路の選択が多様であることを中学生、保護者、中学校に伝える。
 - ・各コースともコースの教育課程に幅を持たせて、コース関係以外の進路にも対応できる教育内容の工夫で、新しい生徒層の獲得に努める。
 - ・各コースごとに特色を生かした募集方法を検討し、実行する。

2 入学選抜の適正な実施

願書の受付から、合格発表までの入学選抜に関わる作業の各段階において、複数で3回の確認作業を行い、教頭、校長、事務局長、学園長補佐、理事長からの確認を経て次の段階の作業を行った。このように作業の進行管理を各段階で適正に行うことで平成25年度向の入学選抜作業は適正に進行した。

3 各コースの教育内容の充実・発展

- ・有明教育芸術短期大学との連携
 - ・有明短大の先生による本校での出張授業を実施した。
 - ・7月17日(火) 日音高校にて 5, 6校時(13:15~15:05)
山本直樹先生(ドラマ自己表現を楽しもう)、並木真理子先生(幼稚園のひみつ)、杵鞭広美先生(さまざまな子どもを理解しよう)、日暮トモ子先生(子ども観と教育)、大貫裕子先生(ヴォイストレーニング声楽入門)、花柳翫一先生(日本舞踊入門)、中野茂樹先生(大きな声小さな声)により、7つの体験授業が実施された。

- ・各体験授業に対する興味関心度や理解度は高かったが、必ずしも有明短大への興味関心度や進学への意欲に繋がっていない。
実施の有無を含めて今後の方向性の検討が必要である。
 - ・有明短大への進学者を増やすために今後は有明短大で実施されるオープンキャンパスや有明祭などへ生徒を更に積極的に参加させることが必要である。
- 4 基礎的な学力の定着と応用力の養成を図る
- ・朝学習の実施 月曜日から金曜日までの5日間 午前7時40分から8時10分
月、木は英語 水は数学 火、金は国語
年間で国語、英語は約60回、数学は約30回実施し、基礎学力の向上を図った。
 - ・進学を目指す放課後の講習の実施 週に3日 午後3時40分から4時30分
火曜日は数学(6人→3人) 木曜日は国語(7人→2人)
金曜日は英語(7人→3人)
 - ・一歩二歩進んだ進路希望を持ち一般受験する生徒などを対象に個別指導を含む学習の場として、国語、英語については習熟度別のクラス編成で実施することが必要と判断する。
 - ・生徒数が少なくても、生徒の進路実現を図る機会として必要と考える。
 - ・進学を目指す夏季休業日中の講習の実施
第一期 平成24年7月25日(水)、27日(金)、30日(月)、31日(火)
第二期 平成24年8月22日(水)から8月25日(土)まで
 - ・学びと技を磨くことが、生徒の多様な進路選択に必要であるので、今後も多様な学習の機会の一つとして朝学習と放課後の講習、夏季休業日中の講習は継続するが、その内容については、生徒がより参加しやすくなるように検討する。
 - ・その方策の一つとして、朝学習に参加しにくい生徒には放課後の講習にも参加できるようにしたり、その逆に放課後参加しにくい生徒には朝学習に参加できるように内容を工夫するなどが考えられる。
また、国語、英語に関しては、習熟度別の一方を個別指導とすることも考える。
- 5 三年間の系統的で組織的な進路指導の実施
- ・各学年とも年間計画に基づきそれぞれの企画が実施された。
 - ・三学年の進路状況は次の通りである。
 - ・幼児教育(23名) 大学5 短大11(内 有明短大9) 専門学校5
就職1 その他1
 - ・音楽(18名) 大学11 短大1 専門学校5 留学1 その他0
 - ・バレエ(27名) 大学6 短大2(内 有明短大1) 専門学校8
バレエ団2 就職1 その他8
 - ・全体(68名) 大学22(32.4%) 短大14(20.6%)(内 有明短大10(71.4%))
専門学校18(26.5%) バレエ団2(2.9%) 就職2(2.9%) 留学1 その他9
 - ・三学年バレエコースから、一般推薦で、1名が筑波大学へ合格した。
 - ・筑波大学への合格の指導の経過の概略は次の通りである。教員が生徒の能力を発見し、自覚させ、常に励まし続けながら、その能力を生かす進路実現まで生徒自ら積極的に取り組ませたことである。この間保護者とも十分に情報交換した。
 - ・この事例から、教員が生徒の能力を発見し、その能力を自覚させ、進路に繋げる生徒の学習等の活動を継続的、組織的に支援する進路指導を今後は実施する。
 - ・有明短大への進学者は10名であった。来年度以降も進学者数を10名以上とする為に、オープンキャンパスや有明祭など短大での行事への参加を強く指導する。

6 学校生活への充実感を高める部活動の活性化

- ・合唱部 ・平成24年5月13日(日) 伊豆の国歴史探訪坦庵フェア in お台場(台場)に参加し品川区の合唱連盟と一緒に合唱を披露
- ・7月26日(木) 第79回NHK全国学校音楽コンクール東京都予選金賞(府中の森芸術劇場)
- ・8月7日(火) 第79回NHK全国学校音楽コンクール東京都本選銅賞(文京シビックホール大ホール)
- ・12月1日(土) 日音保育園コンサート(小ホール)
- ・12月19日(水) ふれあい交流会(品川区立三木小学校)
- ・12月23日(日) 大森第九演奏会(大森ベルポート)

- ・平成25年2月5日(日) 東京春のコーラスコンテスト(北とぴあ)
- 3月24日(日) 品川区荏原平塚総合区民会館開館記念式展レセプションでの区民憲章の歌の合唱及び本校のミニ演奏会の実施
- ・ダンス部 ・11月23日(金) 全国中学高校ダンスコンクール

- ・吹奏楽部 ・校内での活動(入学式(4月7日(土))、卒業式(平成25年3月2日(土))、日音祭(6月16日(土)、17日(日))、総合的な学習の時間の舞台発表での演奏(10月13日(土)))
- ・演劇部 ・9月16日(日) 東京都高等学校演劇連盟山手城南地区発表会 日本工学院にて 14名参加(1年6名、2年7名、3年1名)
- ・フットサル部 ・5月13日(日)、10月28日(日)、11月25日(日)に大会に出場。11月25日(日)の大会で1勝

7 研修の充実

- ・校内研修の実施
 - ・生徒による授業評価は、7月と12月の2回実施した。
 - ・生徒による授業評価の集計結果を受けて、二学期と三学期にそれぞれ授業改善に向けた校内研修会を行った。各教員から授業評価の結果からわかった課題とその改善方法についての報告があった。互いに情報交換を行いクラスの状況についての共通理解も図った。
 - ・二回目の結果を受けた三学期の研修会では、一回目との比較から改善の成果と新たな課題の報告があり更なる改善の方法についての提案もあった。
 - ・保護者との円滑な情報交換と生徒への柔軟できめの細やかな指導については、教員会などでの情報交換や、個別の事案についての教員との情報交換として行われただけであったので、次年度には、円滑な学級経営についての研修会を独自に設定し、教員の指導力の向上を図ることが必要である。
- ・外部の講師による研修会
 - ・今年度は、学校行事などの関係で実施できなかった。
 - 次年度には保護者への適切な対応を含めた円滑な学級運営に関する研修会を実施する予定である。

8 開かれた学校づくり

- ・学校運営連絡協議会の実施
 - ・平成24年6月6日(水)午後3時25分から午後5時まで本校にて実施した。

- ・出席者は

(外部委員)	保護者代表	渡邊純絵 (父母と教師の会会長)
	同窓会代表	橋爪弥生 (同窓会幹事) 欠席
	地域関係機関代表	井上好嗣 (品川区立荏原第一中学校長)
	地域社会代表	綱嶋信一 (品川区商店連合会副会長)
(内部委員)	校長	井田良克
	教頭	松本幸浩
	事務局長	加藤伸 欠席
- ・学校側から、本校の概要、教育活動の計画、特色ある教育内容、募集状況などについて説明し、募集も含めて本校への支援、協力の要請を行った。その後、情報交換を行い、コースの特色をもっと広く地域に伝えるために生徒の地域での活躍の場を広げたり、学校行事などを地域に広く公開してはどうかなど貴重な提言をいただいた。
- ・次年度も年間に一回開催する予定である。
- ・授業、学校行事の積極的な公開
 - ・授業参観を、平成24年12月17日(月)の1校時から6校時まで実施した。バレエコース、舞台芸術コースの特別レッスンもこの日に実施し、保護者が関心を持って、各授業を参観した。
- ・学校行事の公開
 - ・6月17日(日) 日音祭
 - ・7月21日(土) 音楽コースによるミニコンサート(学校説明会と併せて)
 - ・9月15日(土) バレエコースによるコンサート(学校説明会と併せて)
 - ・10月13日(土) 総合的な学習の時間の舞台発表(サウンドオブミュージックの上演)(学校説明会と併せて)
 - ・11月11日(日) 舞台芸術コースの発表会(学校説明会と併せて)
 - ・11月24日(土) 音楽コースによる秋のコンサート(学校説明会と併せて)
 - ・平成25年2月23日(土) 卒業公演
- ・学校施設の開放
 - ・9月2日(日) 三浦記念ホールにて 有明短大及び本校の講師の阿部よしつぐ先生演出による「這い上がり」の舞台上演
 - ・平成25年度も、本校の教育活動などを広く伝える効果が期待できる場合には学校施設の開放を予定する。例えば、品川区に係わる行事などの実施に際し条件を整えば前向きに検討する。

平成24年度 日本音楽学校幼稚園 事業報告

全国私立幼稚園協会や都、品川区私立幼稚園協会は共に幼稚園と保育園との一体化に賛成の状況ではありませんが、「子ども園」構想に対しては、少しずつ研修会が持たれるようになってきました。しかし、現時点での品川区私立幼稚園協会加盟園では移行の幼稚園はありません。

一方、母親の就労数の増加により、品川区における多様多種の保育園数は増加しております。よって、当園の「預かり保育」の充実は急務となっておりますので、専任保育者の増や補助者の質の向上ものぞまれます。又、子育てに対する不安を持つ母親も多くなり「子育て支援」も必要となり幼稚園の役割が益々多様化してきました。

又、平成24年度より小学校は第1、3土曜日に授業が入る等の変化もあり、園行事との兼ね合いに難しい状況が生まれてもいます。しかし、幼稚園教育から小学校教育へ円滑な接続の為、「幼小連携」は更に進める事が必要です。

尚、2歳児教室への要望や園庭開放への期待もよせられておりますので「地域」との関係も継続する必要がありますが平成24年度は次の様になりました。

1 子どもの育ちへの年間教育重点目標に対する報告

・平成24年度の目標は「言葉」

毎日の保育の中で、絵本の読み聞かせを保育者がしているので、「言葉」への関心や「聴く」という態度も自然に育まれています。友達同士との「言葉」のやりとりも保育者が「言葉」を引き出してくることにより、会話の向上やお互いの気持ちが理解できるようにもなっています。

これからも年齢や個々の発達に即した、温かい「言葉」のやりとりが出来るように見守り、補助を続けたいと思います。

2 教員の資質向上への取り組みについて

・月1回の「教員会」の定期的開催は実施できる様になりましたが、月2回の開催は難しいのが現状です。その為、毎朝の教員の打ち合わせ時間を利用して補足をしています。その中で意思の疎通と保育感の理解を深めて行きたいと思います。

・内部研修：定期的な取り組みは出来ませんでした。毎朝の打ち合わせの時間に「課題」を提供し補足をしています。

・外部研修：「特別支援教育」については、平成24年度も継続して全教諭が研修に参加してきましたので、当園の支援を必要とする子どもへの理解や具体的な支援方法を保育の中で取り入れたり、保護者との話し合いに役立っています。

- ・保育園さんとは、学期に1度は教員の交流を図り、お互いの保育を理解できるようにして行きたいと思いますが平成24年度に於いては実現しておりません。

3 園と保護者とのつながり（含む、預かり保育）

- ・保育内容を理解してもらい保護者との信頼関係を築いて行く為にも、大きな行事、公開保育、懇談会、個人面談などを通して、子どもの成長を喜んでもらうのが一番ですが、なにより、毎日の送り迎えの時間を利用して、子どもの様子を伝えて行くことにより理解が深まっています。
又、「家庭教育学級」では、内容や開催曜日に工夫をしたので（土曜日開催）、好評でした。
- ・預かり保育の月決め利用者は、母親が長時間就労しており、大きな行事以外、出席率が少ないのですが、担任及び保護者との連携を密にしていく事により、仕事を休んで子どもの様子を参観にくる保護者の動きも出てきました。

4 幼稚園と小学校の連携について

- ・平成24年度は戸越、三木、大間窪小学校とは連携の機会がありました。（給食試食、就学時連絡会、ふれあい交流会）引き続き平成25年度も体験する事が出来る様に、当園からも小学校へ働きかけて相互の理解を深めて行きたいと思います。

5 地域との関係

- ・園庭開放・・・月1回 水曜日 午前11時45分～12時30分 無料にて
- ・保幼小中高校連携による「ふれあい交流会」が平成24年度も三木所学校にて実施され、好評でした。

6 平成25年度入園募集への取り組みについて

- ・平成25年度入園児は、在園児、卒園児関係は計7名の予想ですので、外部から28名を募集しなければならず厳しい状況でした。
それには、2歳児教室は今年度も、月2回開催（有料）、園庭開放月1回（無料）も実施し入園希望者につなげて行けるようにと取り組みましたが、35名（3歳児）の募集に34名の入園でした。

平成24年度日本音楽学校保育園事業報告

《年間事業計画》

1 基本方針

- ・ 日本音楽学校保育園は保育園の基本方針・保育目標・保育方針を基本に保育内容を検討立案し、一人一人の園児の発達に合わせながら日々の保育を実践してきた。又、日本音楽学校がめざす建学の精神であるあいいうえお（愛情・意欲・うつくしい言葉・笑顔・思いやり）を大切にしてきた。
- ・ 認可園として、11年を迎え今年度より1・2歳クラス1名の定員増で、0歳児9名・1歳児11名・2歳児11名・計31名で保育を実施している。

2 保育実践

- ・ 園目標実現のため保育課程を基本に置き・各指導計画のもとに個々に応じた保育を実践してきた。
- ・ 年間を通してわらべうた・手遊び・表現遊び・製作や、紙芝居・絵本・パネルシアター・エプロンシアター等にも触れる体験を多く持ったり、職員の手作り遊具も用意し遊ばせる事が出来た。
- ・ 公園での遊びもたくさん取り入れ、四季折々の自然に触れたり、いろいろな遊具で遊ぶことが出来た。
- ・ 天候等の関係で園外に行けない時は、朝のおやつ後ミニ集会を実施した。各保育士が創意工夫してパネルシアター・寸劇・歌・リズム遊び等を実施し、みんなで楽しんできた。
- ・ こどもの思いに沿った環境構成も昨年に引き続き工夫し、職員全員でコーナー設定や手作り遊具の製作に取り組み、各年齢や個々の興味にあった遊びが、じっくり落ち着いて取り組める様にしてきた。集団の中でも自分の居場所が保障されるようにしてきた。今後も保育時間が長い子ども達にとって、どんな環境の中で生活し、安心して楽しく遊べ成長できるかを考えあって進めていきたい。
- ・ 2歳児は身近な野菜の栽培をして食に関心を持ったり、クッキングも9月以降月1回計画し楽しい体験となっている。実践4年目を迎え、個々の道具（クッキングシート・麺棒）を用意し、のびのび楽しめるように進めてきた。3月には1歳児クラスも参加し、進級の期待が広がった。興味が増し、家庭でもクッキングを楽しんでいるとの声が聞かれ、親子のコミュニケーションにも繋がっている。

3 地域交流

- ・ 全ての行事に地域の方をお誘いした。参加しやすいように日常的に公園などでの声掛けやポスターを掲示し、気軽に足を運んでもらい、園児と一緒に楽しんでもらえるようにしてきた。とどらあ祭では手作りの品物を手にした親子連れが喜んでいる光景が見られたり、近隣の保育園や、日音の幼稚園児の参加もあり盛り上がった。ハロウィンでは、地域の方々とのつながりもあり、お菓子を頂いたり身近に親しく交流をさせてもらい、お礼にこどもが制作した飾りを差し上げ喜んで受け取って頂いた。
- ・ 施設見学に来た方にも声を掛け、行事に参加してもらって喜ばれた。年間通して入園申請前に施設見学に来られる方が多い。
- ・ 保育園との交流は、二葉保育園・ゆたか保育園の焼き芋・餅つきの行事に参加させてもらったり、夏に3回のどろんこ遊びを体験させて頂く。園の行事では「ベンちゃんと遊ぼう」「とどらあ祭り」に来て頂いた。自園では体験できない多くの事を体験させて頂いて、遊びや生活の中が広がっている。
- ・ ゆたか児童センターには0～2歳児が遊びに行っている。三ツ木児童センターでも遊ばせてもらった。園にはない物があったり楽しみな場所にさせてもらっている。来館してきた地域の方との触れ合いの場にもなっている。（図書館の利用）
- ・ 高齢者との交流は園児の祖父母との交流実施。施設訪問は近所に施設がなく実施できないでいる。

4 職務分担・職員勤務形態

- ・ 各係は計画を立て職員会議や事務連絡表にて全職員に知らせ、滞りなく実施することができた。
- ・ 今年も大きい行事や保護者会等の後には、保護者より感想を伺いとどらあだよりでお知らせした。保護者の思いや感想がいろいろ聞かれ、次の計画や保育内容に役立てることができた。
- ・ 玄関の「ホットフォト」もその日の事がタイムリーに分かり、親子の会話に繋がっている。撮影も子ども達の様子が伝わるようにポイントをつかんで撮り、表情などいいショットが伝えられている。
- ・ フリーの職員配置ができ、朝夕の保育も充実して、ゆとり保育で子ども達に関わる事ができた。
- ・ 保育時間が長いので人数に応じたシフトの配慮をし、特に0歳児は夕方疲れも出てくるので十分受け入れられるように、又1・2歳児も多いので遊びを工夫し、危険のない様に保育を進めてきた。
- ・ 毎月の運営委員会で細かい相談をしアドバイスを生かしたり、一つ一つの確認と周囲との連携や打ち合わせをして進めてきた。

5 研修（園内自主研修及び園外研修参加）

(1) 園内研修

- ・ 今年度は保育内容の中から、さらに学びたい内容を出し合って、取り組むことにした。
- ・ 7月テーマ別グループ討議・・・日々保育の中で悩んでいること・研究したいこと等を出し合い討議内容を決めた。11・12・1月の会議の中やそれぞれ時間を工夫して、参考資料を用意し調べ話し合いを進めてきた。

各グループのテーマ・・・1グループ「アレルギーについて」

2グループ「障害について」

3グループ「手作りおもちゃ作り」

3月の会議でまとめ発表。各グループの報告書を各自に配布して、日々の保育内容の充実や保護者対応にも役立てるようにしたり、こども一人一人の関わり方をみんなで共通理解するための資料になった事がとても良かったと思っている。手作りおもちゃは、こども達が喜んで、大切に使おうとしている。今後も事例を出したり、関わりをいろいろな角度から捉えたりするなど、さらに深め合って保育の質を上げていきたい。

(2) 園外研修

月 日	研 修 名 研 修 内 容	講 師	時 間	参 加 者
5・10 (木)	「ホットアート」 ・お弁当用カップを使用した風車作り	八木紘一郎氏	18時30分～21時	安藤
5・31 (木)	「特別支援講習」 ・発達障害の正しい理解と支援方法	上原芳枝氏	14時～17時	芝崎
6・8 (火)	「ホットアート」 ・レストランごっこの食事作りの製作	八木紘一郎氏	19時00分～21時	曳地 芝崎
6・22 (金)	「子育て支援」 ・保育士の専門的保育指導・	對馬節子氏	14時～17時	太田
6・28 (木)	「公開保育」 品川ぷりすくーる西五反田 ・子ども中心の保育		9時30分～12時	藤巻
7・20 (金)	「ホットアート」 紙コップを使って風車製作	八木紘一郎氏	19時00分～21時	佐々木 山下
8・4 (土)	「保育サポート養成講座」 品川区主催おばちゃん家 保育カリキュラム、保育実技、子どもの遊び実態		13時30分～17時	秋山 山下 田中 佐々木
9・5 (水)	「特別支援講習」 ・幼児の発達障害について	加藤篤彦氏	14時00分～17時	與崎
9・20 (木)	「ホットアート」 ・製作保育についてフリートーキング	八木紘一郎氏	19時00分～21時	田中 與崎
9・21 (金)	「食物アレルギーについて」 ・アナフィラキシーを起こした時の対応	今井考成氏	13時30分～16時	安藤
10・5 (金)	「保育講座」 ・“食を営む力”の基礎を培う	稲山貴代氏	13時30分～17時	田中
11・2 (金)	「一次救命処置」 ・AEDとCPRの説明と実	児島先生	14時00分～15時	全職員
11・20 (火)	「特別支援講習」 秋山千枝子氏 ・身体に障を持つ子どもの理解と保育と保護者へのアプローチについて		14時00分～17時	秋山
12・8 (土)	「働く人のメンタルヘルス」 ・鬱病の予防と治療	山本晴義氏	13時30分～17時	金子
1・31 (木)	「災害時の保健師の対応や役割を学ぶ」 奥田博子氏 ・保健師としてできる事、取り組むべき事を事例より検討		10時～12時	曳地
1・31 (木)	「ホットアート」 ・雪だるま製作	八木紘一郎氏	18時30分～19時	藤巻 秋山 太田

Ⅲ 財務の概要

財 産 目 録

平成25年 3月31日

1. 資産総額	6,045,739,286
内基本財産	5,702,045,662
運用財産	343,693,624
2. 負債総額	359,548,571
3. 正味財産	5,686,190,715

No.1

(単位 円)

資 産	面積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
基本財産				
有形固定資産		(6,297,327,282)	(2,491,602,544)	(3,805,724,738)
土地		(914,826,277)		(914,826,277)
品川区豊町2丁目1324番1	331.43 m ²	10,026,000		10,026,000
品川区豊町2丁目1343番2	1,129.02	54,171,880		54,171,880
品川区豊町2丁目1343番3	383.47	17,854,000		17,854,000
品川区豊町2丁目1343番8	226.34	10,542,840		10,542,840
品川区豊町2丁目1325番4・5・6,1326番2・3	974.29	370,823,000		370,823,000
品川区豊町2丁目1322番18	158.90	215,036,375		215,036,375
品川区豊町2丁目1352番4	757,314,095 3,321.79	118.34	78,860,000	78,860,000
鎌倉市山ノ内爪ヶ谷1242番2,1243番～1246番	2,756.11	14,783,675		14,783,675
鎌倉市山ノ内爪ヶ谷1242番	3,003.00	130,709,507		130,709,507
長野県諏訪郡富士見町境宇榛道端4481番2	157,512,182 9,271.11	3,512.00	12,019,000	12,019,000
建物		(4,535,582,104)	(1,877,912,721)	(2,657,659,383)
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付5階建	3号館 2,141.89	25,976,450	24,142,953	1,833,497
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付5階建	3号館	38,962,000	35,920,418	3,041,582
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	5号館 656.32	51,059,500	40,529,891	10,529,609
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	6号館 626.88	22,219,000	17,163,108	5,055,892
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	1号館 678.86	5,687,854	5,687,853	1
トイレ	3号館	1,950,000	1,010,831	939,169
図書館鉄骨造陸屋根3階建	8号館 228.68	38,537,540	22,565,808	15,971,732
校舎体育館鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根地下2階付2階建	2号館 1,496.07	357,121,000	157,252,280	199,868,720
校舎鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付2階建	10号館 246.49	108,225,200	46,599,961	61,625,239
校舎鉄骨造陸屋根3階建	7号館 196.12	69,356,650	29,765,561	39,591,089
床ロンデュム	5号館	877,663	365,467	512,196
三浦記念館リリウム張り	2号館	750,046	750,045	1
幼稚園・体育館鉄筋コンクリート造陸屋根地下3階付3階建	4号館 2,411.66	1,111,236,460	402,128,682	709,107,778
幼稚園・体育館追加工事	4号館	76,040,780	27,032,488	49,008,292
2階会議室	5号館	4,383,700	2,925,082	1,458,618
倉庫組立てハウス		1,318,400	1,318,399	1
図工室改築工事	3号館	3,563,800	1,221,486	2,342,314
高校出入口改築工事	3号館	3,399,000	1,165,007	2,233,993
楽器庫	1号館	968,000	326,845	641,155
休憩室鉄骨造銅板葺平屋建	11号館 97.83	37,640,835	13,607,149	24,033,686
プレハブ物置		1,741,061	1,741,060	1
校舎社会福祉専門学校	2号館	57,508,500	14,000,444	43,508,056
外壁改修工事	3号館	34,600,500	8,200,318	26,400,182
幼稚園保育室	4号館	2,301,246	541,937	1,759,309
校長室改修工事	3号館	2,940,000	687,960	2,252,040
保育室新設工事	10号館	4,725,000	1,027,687	3,697,313
保育園改修工事	10号館	7,035,000	1,382,377	5,652,623
高校調理室改修工事	3号館	5,491,500	1,037,893	4,453,607
ドア入替え工事	6号館	1,000,000	772,500	227,500
倉庫床改修工事		1,202,250	164,103	1,038,147
耐震補強工事	3号館 2,382,743,200	159,600,000	17,316,600	142,283,400
校舎鉄筋コンクリート3階	14,682.13 有明	5,901.33	1,112,691,798	89,015,340
給排水衛生設備	2号館	14,438,000	14,437,999	1
電気設備	2号館	21,050,000	21,049,999	1
空調設備	2号館	23,000,000	22,999,999	1
舞台調光設備	2号館	1,060,000	1,059,999	1
客席照明設備	2号館	891,000	890,999	1
舞台照明設備	2号館	18,493,000	18,492,999	1
舞台吊物設備	2号館	7,862,000	7,861,999	1
風防設備	2号館	800,000	799,999	1
非常ハコ	1号館	1,421,400	1,421,399	1
電気設備	1号館	4,516,548	4,516,547	1
てすり他	2号館	607,700	607,699	1
間仕切り	3号館	1,665,253	1,665,252	1
職員室排水設備	3号館	978,294	978,293	1
電気設備キューティクル	3号館	11,038,645	11,038,644	1
スチールドア	3号館	1,508,847	1,508,846	1

資 産	面 積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
3階天井張	5号館	348,964	348,963	1
電機設備	4号館	95,880,661	95,880,660	1
給排水設備	4号館	82,961,272	82,961,271	1
空調設備	4号館	108,926,250	108,926,249	1
移動観覧席設備	4号館	40,996,190	40,996,189	1
舞台吊物幕設備	4号館	32,762,799	32,762,798	1
音響設備	4号館	81,654,682	81,654,681	1
舞台照明設備	4号館	43,376,329	43,376,328	1
B2階劇場部空調設備	4号館	6,165,580	6,165,579	1
ステージ袖便所設備増設	4号館	5,530,070	5,530,069	1
ステージ袖手洗い設備追加工事	4号館	574,740	574,739	1
B2階倉庫除湿設備	4号館	3,236,260	3,236,259	1
B2階ホール用エアコン操作設備	4号館	1,427,580	1,427,579	1
1階便所掃除用SK工事	4号館	242,050	242,049	1
舞台吊物ステージ電気設備	4号館	6,305,660	6,305,659	1
ステージ袖便所増設電気工事	4号館	957,900	957,899	1
倉庫除湿機用電源工事	4号館	842,540	842,539	1
地下階エアコン操作電気工事	4号館	1,004,250	1,004,249	1
インターホン設備工事	4号館	668,470	668,469	1
時刻及び休息表示工事	4号館	5,689,720	5,689,719	1
音響設備工事	4号館	1,565,600	1,565,599	1
トップライト増設電気工事	4号館	9,679,013	9,679,012	1
照明増設工事	4号館	948,321	948,320	1
電気設備	4号館	1,914,873	1,914,872	1
給排水空調設備工事	4号館	4,703,186	4,703,185	1
遊戯室ローテーション	4号館	463,500	463,499	1
コンピューター室フロア工事	3号館	5,160,526	5,160,525	1
コンピューター室間仕切り工事	3号館	566,706	566,705	1
コンピューター室電気設備	3号館	2,189,780	2,189,779	1
2階給排水設備	5号館	401,700	401,699	1
2階会議室電気設備	5号館	1,126,800	1,126,799	1
火災報知器	3号館	522,563	522,562	1
排煙設備	3号館	6,374,930	6,374,915	15
電気設備	3号館	1,970,227	1,970,226	1
防火戸	3号館	1,895,109	1,895,108	1
トイレ設備	3号館	2,688,300	2,688,299	1
高架水槽	3号館	3,804,305	3,804,304	1
揚水ポンプ	3号館	730,270	730,269	1
2・3階東側トイレ	3号館	2,911,418	2,911,417	1
4階西側トイレ	3号館	628,948	628,947	1
キュービクル(変電)装置	6号館	6,534,320	6,534,319	1
トイレ設備	6号館	3,296,000	3,295,999	1
洗面所設備	6号館	2,666,101	2,666,100	1
2階専任室	5号館	3,220,810	3,220,809	1
2・3階トイレ改修工事	5号館	10,446,981	10,446,980	1
1階改装工事	5号館	1,290,000	1,289,999	1
物置		227,410	227,409	1
駐車場屋根工事		536,887	536,886	1
間仕切り	11号館	733,113	733,112	1
給湯設備設備	6号館	570,723	570,722	1
4階女子トイレ	3号館	357,925	357,924	1
作業場入り口特注ドア	3号館	459,998	459,997	1
トイレ換気設備	3号館	306,816	306,815	1
1号館前駐車場		571,135	571,134	1
住宅前カーポート		392,471	392,470	1
住宅前駐車場		441,664	441,663	1
階段扉移設工事	5号館	68,495	68,494	1
サッシ改修工事	1号館	8,108,536	8,108,535	1
サッシ改修工事	1号館	15,058,708	15,058,707	1
庇工事	8号館	399,383	399,382	1
2階会議室冷暖房設備	5号館	726,315	726,314	1
2階会議室電気設備	5号館	510,365	510,364	1
2階会議室内装工事	5号館	1,971,358	1,971,357	1
プレハブ物置内装		670,767	670,766	1
スチールドア	3号館	243,595	243,594	1
スチールドア取替え	3号館	1,316,700	1,134,059	182,641
自動火災報知器	3号館	189,000	162,777	26,223
自動火災報知器	6号館	105,000	90,436	14,564
記念ホール館名板工事	1号館	346,500	298,439	48,061
教室音響システム	6号館	882,000	759,655	122,345

資 産	面 積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
4階トイレ、302号室扉	3号館	144,953	124,845	20,108
電気設備	2号館	7,455,000	6,420,991	1,034,009
衛生設備	2号館	14,731,500	12,688,239	2,043,261
空調設備	2号館	9,555,000	8,229,721	1,325,279
テレビ収納棚	2号館	743,400	640,276	103,124
入浴実習室	2号館	2,079,000	1,790,634	288,366
実習用浴室	2号館	4,577,380	3,942,492	634,888
配線工事	2号館	438,900	378,015	60,885
ビクターアークス音響システム	1号館	1,501,500	1,501,499	1
パレエ教室フローリング	1号館	73,500	73,499	1
パーテーション	4号館	525,000	524,999	1
電気設備	3号館	12,542,700	12,542,699	1
衛生設備	3号館	13,881,800	10,856,943	3,024,857
AV設備	6号館	6,300,000	6,299,999	1
保育室電気設備	4号館	248,754	248,753	1
電気設備	3号館	4,250,000	3,260,812	989,188
入浴設備	10号館	219,765	127,276	92,489
小ホール照明工事	1号館	115,000	50,663	64,337
2階バルコニー防護柵	10号館	75,600	33,675	41,925
大ホール映像音声切替装置	4号館	160,500	71,497	89,003
間仕切りフリーホール	10号館	1,180,200	908,162	272,038
光ファイバー工事一式	8号館	1,100,000	882,750	217,250
間仕切り扉	10号館	200,000	148,500	51,500
小ホール床張替	1号館	772,868	321,356	451,512
短大準備室改修工事	1号館	3,097,500	1,198,110	1,899,390
1階網戸取付工事	2号館	183,750	71,072	112,678
地下階段手摺り取付工事	10号館	110,025	53,910	56,115
電気設備	有明	123,607,645	33,126,848	90,480,797
給排水衛生設備	有明	86,801,568	23,262,820	63,538,748
空調設備	有明	77,786,916	20,846,892	56,940,024
昇降機設備	有明	6,836,572	1,832,200	5,004,372
音楽舞踊実習室昇降設備	有明	3,990,000	1,069,320	2,920,680
教室AVシステム天井補強	有明	693,000	185,724	507,276
ML教室2室	有明	12,600,000	3,376,800	9,223,200
音楽舞踊実習室音響設備	有明	15,225,000	4,080,300	11,144,700
音楽舞踊実習室照明設備	有明	15,750,000	4,221,000	11,529,000
音楽舞踊実習室舞台装置	有明	1,288,770	345,388	943,382
音楽舞踊実習室映像配信装置	有明	1,113,000	298,284	814,716
音楽舞踊自習室二次電気装置	有明	7,875,000	2,110,500	5,764,500
音楽舞踊実習室昇降設備Ⅱ	有明	735,000	196,980	538,020
音楽舞踊実習室スポットライト	有明	1,575,000	422,100	1,152,900
音楽舞踊実習室音声配信装置	有明	472,500	126,628	345,872
事務局カウンターフロント工事	有明	1,080,000	229,140	850,860
構 築 物		(172,099,016)	(96,969,864)	(75,129,152)
教育研究用機器備品		(497,291,309)	(411,053,788)	(86,237,521)
その他の機器備品	119,161,550	(123,397,360)	(90,473,331)	(32,924,029)
図 書		(47,378,366)	(9,167,424)	(38,210,942)
車 両		(6,752,850)	(6,025,386)	(727,464)
その他の固定資産		(1,929,968,636)	(33,647,712)	(1,896,320,924)
借 地 権	2,062.10 m ²	200,000,000		200,000,000
権 利 金		1,686,732,800		1,686,732,800
電話加入権		411,946		411,946
ソフト ウェア		42,358,890	33,647,712	8,711,178
投資有価証券		0		0
長期貸付金		465,000		465,000
合 計		8,227,295,918	2,525,250,256	5,702,045,662

資 産	面 積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
運 用 財 産				
流 動 資 産				
現金預金				327,103,672
未収入金				14,718,002
仮払金				1,746,950
立替金				125,000
合 計				343,693,624
総 合 計				6,045,739,286

負 債	金 額
固 定 負 債	
長期借入金	1,200,000
退職給与引当金	26,303,812
合 計	27,503,812
流 動 負 債	
一年以内返済予定長期借入金	200,000
短期借入金	28,000,000
未払金	2,211,660
前受金	260,284,000
預り金	20,604,126
修学旅行費預り金	20,744,973
合 計	332,044,759
総 合 計	359,548,571

財 産 目 録

平成25年 3月31日

1. 資産総額	6,142,534,992
内基本財産	5,831,610,136
運用財産	310,924,856
2. 負債総額	283,364,727
3. 正味財産	5,859,170,265

No.1

(単位 円)

資 産	面積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
基本財産		(6,341,402,649)	(2,414,530,615)	(3,926,872,034)
有形固定資産		(914,826,277)		(914,826,277)
土 地				
品川区豊町2丁目1324番1	331.43 m ²	10,026,000		10,026,000
品川区豊町2丁目1343番2	1,129.02	54,171,880		54,171,880
品川区豊町2丁目1343番3	383.47	17,854,000		17,854,000
品川区豊町2丁目1343番8	226.34	10,542,840		10,542,840
品川区豊町2丁目1325番4・5・6,1326番2・3	974.29	370,823,000		370,823,000
品川区豊町2丁目1322番18	158.90	215,036,375		215,036,375
品川区豊町2丁目1352番4	757,314,095 3,321.79	78,860,000		78,860,000
鎌倉市山ノ内爪ヶ谷1242番2,1243番～1246番	2,756.11	14,783,675		14,783,675
鎌倉市山ノ内爪ヶ谷1242番	3,003.00	130,709,507		130,709,507
長野県諏訪郡富士見町境字榛道端4481番2	157,512,182 9,271.11	12,019,000		12,019,000
建 物		(4,535,582,104)	(1,783,111,227)	(2,752,470,877)
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付5階建	3号館 2,141.89	25,976,450	23,623,424	2,353,026
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付5階建	3号館	38,962,000	35,141,178	3,820,822
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	5号館 656.32	51,059,500	39,508,701	11,550,799
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	6号館 626.88	22,219,000	16,718,728	5,500,272
校舎鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	1号館 678.86	5,687,854	5,687,853	1
トイレ	3号館	1,950,000	1,010,831	939,169
図書館鉄骨造陸屋根3階建	8号館 228.68	38,537,540	21,795,058	16,742,482
校舎体育館鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根地下2階付2階建	2号館 1,496.07	357,121,000	150,109,860	207,011,140
校舎鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付2階建	10号館 246.49	108,225,200	44,435,457	63,789,743
校舎鉄骨造陸屋根3階建	7号館 196.12	69,356,650	28,378,428	40,978,222
床ロリュウム	5号館	877,663	347,914	529,749
三浦記念館リノリウム張り	2号館	750,046	750,045	1
幼稚園・体育館鉄筋コンクリート造陸屋根地下3階付3階建	4号館 2,411.66	1,111,236,460	379,903,953	731,332,507
幼稚園・体育館追加工事	4号館	76,040,780	25,511,673	50,529,107
2階会議室	5号館	4,383,700	2,776,037	1,607,663
倉庫組立てハウス		1,318,400	1,318,399	1
図工室改築工事	3号館	3,563,800	1,150,210	2,413,590
高校出入口改築工事	3号館	3,399,000	1,097,027	2,301,973
楽器庫	1号館	968,000	307,485	660,515
休憩室鉄骨造銅板葺平屋建	11号館 97.83	37,640,835	12,854,333	24,786,502
プレハブ物置		1,741,061	1,741,060	1
校舎社会福祉専門学校	2号館	57,508,500	12,965,291	44,543,209
外壁改修工事	3号館	34,600,500	7,577,509	27,022,991
幼稚園保育室	4号館	2,301,246	500,515	1,800,731
校長室改修工事	3号館	2,940,000	635,040	2,304,960
保育室新設工事	10号館	4,725,000	942,637	3,782,363
保育園改修工事	10号館	7,035,000	1,255,747	5,779,253
高校調理室改修工事	3号館	5,491,500	939,046	4,552,454
ドア入替え工事	6号館	1,000,000	682,500	317,500
倉庫床改修工事		1,202,250	142,463	1,059,787
耐震補強工事	3号館 2,449,416,226	159,600,000	14,124,600	145,475,400
校舎鉄筋コンクリート3階	14,682.13 有明 5,901.33	1,112,691,798	66,761,505	1,045,930,293
給排水衛生設備	2号館	14,438,000	14,437,999	1
電気設備	2号館	21,050,000	21,049,999	1
空調設備	2号館	23,000,000	22,999,999	1
舞台調光設備	2号館	1,060,000	1,059,999	1
客席照明設備	2号館	891,000	890,999	1
舞台照明設備	2号館	18,493,000	18,492,999	1
舞台吊物設備	2号館	7,862,000	7,861,999	1
風防設備	2号館	800,000	799,999	1
非常ハシコ	1号館	1,421,400	1,421,399	1
電気設備	1号館	4,516,548	4,516,547	1
てすり他	2号館	607,700	607,699	1
間仕切り	3号館	1,665,253	1,665,252	1
職員室排水設備	3号館	978,294	978,293	1
電気設備キューティクル	3号館	11,038,645	11,038,644	1
スチールドア	3号館	1,508,847	1,508,846	1

資 産	面 積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
3階天井張	5号館	348,964	348,963	1
電機設備	4号館	95,880,661	95,880,660	1
給排水設備	4号館	82,961,272	82,961,271	1
空調設備	4号館	108,926,250	108,926,249	1
移動観覧席設備	4号館	40,996,190	40,996,189	1
舞台吊物幕設備	4号館	32,762,799	32,762,798	1
音響設備	4号館	81,654,682	81,654,681	1
舞台照明設備	4号館	43,376,329	43,376,328	1
B2階劇場部空調設備	4号館	6,165,580	6,165,579	1
ステージ袖便所設備増設	4号館	5,530,070	5,530,069	1
ステージ袖手洗い設備追加工事	4号館	574,740	574,739	1
B2階倉庫除湿設備	4号館	3,236,260	3,236,259	1
B2階ホール用エアコン操作設備	4号館	1,427,580	1,427,579	1
1階便所掃除用SK工事	4号館	242,050	242,049	1
舞台吊物ステージ電気設備	4号館	6,305,660	6,305,659	1
ステージ袖便所増設電気工事	4号館	957,900	957,899	1
倉庫除湿機用電源工事	4号館	842,540	842,539	1
地下階エアコン操作電気工事	4号館	1,004,250	1,004,249	1
インターホン設備工事	4号館	668,470	668,469	1
時刻及び休息表示工事	4号館	5,689,720	5,689,719	1
音響設備工事	4号館	1,565,600	1,565,599	1
トップライト増設電気工事	4号館	9,679,013	9,679,012	1
照明増設工事	4号館	948,321	948,320	1
電気設備	4号館	1,914,873	1,914,872	1
給排水空調設備工事	4号館	4,703,186	4,703,185	1
遊戯室ローパーテーション	3号館	463,500	463,499	1
コンピューター室フロアー工事	3号館	5,160,526	5,160,525	1
コンピューター室間仕切り工事	3号館	566,706	566,705	1
コンピューター室電気設備	3号館	2,189,780	2,189,779	1
2階給排水設備	5号館	401,700	401,699	1
2階会議室電気設備	5号館	1,126,800	1,126,799	1
火災報知器	3号館	522,563	522,562	1
排煙設備	3号館	6,374,930	6,374,915	15
電気設備	3号館	1,970,227	1,970,226	1
防火戸	3号館	1,895,109	1,895,108	1
トイレ設備	3号館	2,688,300	2,688,299	1
高架水槽	3号館	3,804,305	3,804,304	1
揚水ポンプ	3号館	730,270	730,269	1
2・3階東側トイレ	3号館	2,911,418	2,911,417	1
4階西側トイレ	3号館	628,948	628,947	1
キュービクル(変電)装置	6号館	6,534,320	6,534,319	1
トイレ設備	6号館	3,296,000	3,295,999	1
洗面所設備	6号館	2,666,101	2,666,100	1
2階専任室	5号館	3,220,810	3,220,809	1
2・3階トイレ改修工事	5号館	10,446,981	10,446,980	1
1階改装工事	5号館	1,290,000	1,289,999	1
物置		227,410	227,409	1
駐車場屋根工事		536,887	536,886	1
間仕切り	11号館	733,113	733,112	1
給湯設備設備	6号館	570,723	570,722	1
4階女子トイレ	3号館	357,925	357,924	1
作業場入り口特注ドア	3号館	459,998	459,997	1
トイレ換気設備	3号館	306,816	306,815	1
1号館前駐車場		571,135	571,134	1
住宅前カーポート		392,471	392,470	1
住宅前駐車場		441,664	441,663	1
階段扉移設工事	5号館	68,495	68,494	1
サッシ改修工事	1号館	8,108,536	8,108,535	1
サッシ改修工事	1号館	15,058,708	15,058,707	1
庇工事	8号館	399,383	399,382	1
2階会議室冷暖房設備	5号館	726,315	726,314	1
2階会議室電気設備	5号館	510,365	510,364	1
2階会議室内装工事	5号館	1,971,358	1,971,357	1
プレハブ物置内装		670,767	670,766	1
スチールドア	3号館	243,595	241,155	2,440
スチールドア取替え	3号館	1,316,700	1,055,848	260,852
自動火災報知器	3号館	189,000	151,551	37,449
自動火災報知器	6号館	105,000	84,199	20,801
記念ホール館名板工事	1号館	346,500	277,857	68,643
教室音響システム	6号館	882,000	707,265	174,735

資 産		面 積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
4階トイレ,302号室扉	3号館		144,953	116,235	28,718
電気設備	2号館		7,455,000	5,978,164	1,476,836
衛生設備	2号館		14,731,500	11,813,188	2,918,312
空調設備	2号館		9,555,000	7,662,154	1,892,846
テレビ収納棚	2号館		743,400	596,119	147,281
入浴実習室	2号館		2,079,000	1,667,142	411,858
実習用浴室	2号館		4,577,380	3,670,596	906,784
配線工事	2号館		438,900	351,945	86,955
ビクターアークス音響システム	1号館		1,501,500	1,501,499	1
ハレエ教室フローリング	1号館		73,500	73,499	1
パーテーション	4号館		525,000	524,999	1
電気設備	3号館		12,542,700	12,542,699	1
衛生設備	3号館		13,881,800	10,032,365	3,849,435
AV設備	6号館		6,300,000	6,299,999	1
保育室電気設備	4号館		248,754	248,753	1
電気設備	3号館		4,250,000	3,008,362	1,241,638
入浴設備	10号館		219,765	114,222	105,543
小ホール照明工事	1号館		115,000	43,832	71,168
2階バルコニー防護柵	10号館		75,600	29,185	46,415
大ホール映像音声切替装置	4号館		160,500	61,964	98,536
間仕切りフレール館	10号館		1,180,200	801,944	378,256
光ファイバー工事一式	8号館		1,100,000	783,750	316,250
間仕切り扉	10号館		200,000	130,500	69,500
小ホール床張替	1号館		772,868	275,448	497,420
短大準備室改修工事	1号館		3,097,500	990,578	2,106,922
1階網戸取付工事	2号館		183,750	58,761	124,989
地下階段手摺り取付工事	10号館		110,025	42,908	67,117
電気設備	有明		123,607,645	24,845,136	98,762,509
給排水衛生設備	有明		86,801,568	17,447,115	69,354,453
空調設備	有明		77,786,916	15,635,169	62,151,747
昇降機設備	有明		6,836,572	1,374,150	5,462,422
音楽舞踊実習室昇降設備	有明		3,990,000	801,990	3,188,010
教室AVシステム天井補強	有明		693,000	139,293	553,707
ML教室2室	有明		12,600,000	2,532,600	10,067,400
音楽舞踊実習室音響設備	有明		15,225,000	3,060,225	12,164,775
音楽舞踊実習室照明設備	有明		15,750,000	3,165,750	12,584,250
音楽舞踊実習室舞台装置	有明		1,288,770	259,041	1,029,729
音楽舞踊実習室映像配信装置	有明		1,113,000	223,713	889,287
音楽舞踊実習室二次電気装置	有明		7,875,000	1,582,875	6,292,125
音楽舞踊実習室昇降設備Ⅱ	有明		735,000	147,735	587,265
音楽舞踊実習室スポットライト	有明		1,575,000	316,575	1,258,425
音楽舞踊実習室音声配信装置	有明		472,500	94,971	377,529
事務局カウンターフロント工事	有明		1,080,000	156,780	923,220
構 築 物			(182,272,630)	(100,503,533)	(81,769,097)
教育研究用機器備品			(530,415,243)	(431,711,717)	(98,703,526)
その他の機器備品	138,081,048		(123,551,119)	(84,173,597)	(39,377,522)
図 書			(46,366,006)	(9,167,424)	(37,198,582)
車 両			(8,389,270)	(5,863,117)	(2,526,153)
その他の固定資産			(1,929,947,636)	(25,209,534)	(1,904,738,102)
借 地 権		2,062.10 m ²	200,000,000		200,000,000
権 利 金			1,686,732,800		1,686,732,800
電 話 加 入 権			411,946		411,946
ソ フ ト ウ ェ ア			42,022,890	25,209,534	16,813,356
投 資 有 価 証 券			0		0
長 期 貸 付 金			780,000		780,000
合 計			8,271,350,285	2,439,740,149	5,831,610,136

資 産	面 積	取得価格	減価償却累計額	残存価格
運用財産				
流動資産				
現金預金				304,800,341
未収入金				5,937,000
仮払金				157,515
立替金				30,000
合 計				310,924,856
総 合 計				6,142,534,992

負 債	金 額
固定負債	
長期借入金	400,000
退職給与引当金	22,231,242
合 計	22,631,242
流動負債	
一年以内返済予定長期借入金	800,000
短期借入金	0
未払金	385,800
前受金	220,290,000
預り金	22,247,325
修学旅行費預り金	17,010,360
合 計	260,733,485
総 合 計	283,364,727